

9月定例議会を9月5日から16日まで開きました。

補正予算や契約の認定などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。
(各議案の審議結果は6ページに掲載しています。)

計画策定

第4次海田町総合計画 後期計画を策定

現在の海田町を取り巻く状況や社会の動きを踏まえ、平成28年度から平成32年度までの5か年の後期基本計画を策定しました。

個性豊かで住みよい
「オンリーワン」のまちとしての
発展を目指す。

町全体としての「オンリーワン」戦略の3つの柱

- 子どもが元気に育つまちづくり
子育て支援の充実、次世代アスリートの育成など
- 安全・安心でいきいきと暮らせるまちづくり
防災対策、防犯対策など
- 交通ネットワークが整い都市機能が充実したまちづくり
広域幹線道路との円滑な接続による都市機能の向上など



5年後は!?

契約認定

土地区画整理 事業の道路整備 9126万円

今回の工事が終わった段階で、事業の進捗率は約91パーセント(事業費ベース)となります。残りの工事は道路歩道への照明灯の設置となり、土地区画整理事業の完了予定は来年度中。



歩道が広がります

消防自動車を購入

小型動力ポンプを積載した
普通車・軽自動車各1台
1121万円

第3分団(南本町消防庫)の平成8年購入の8人乗りの普通車、第2分団(西消防庫)の平成13年購入の軽自動車を更新します。



第3分団

第2分団

20年、15年 おつかれさまでした

決算

平成27年度決算 賛成多数で認定

平成27年度の決算の認定については、決算審査特別委員会で審査を行ったのち、議場において採決しました。

この中で、委員長からの審議結果報告があり、執行部に対して、答弁や説明資料に関する不手際、誤りなどについて今後改めるよう指摘しました。

また、一般会計の決算認定に対して反対する討論が行われましたが、採決の結果、賛成多数で認定しました。
(委員会の審査内容は4～6ページに掲載しています。)

反対討論

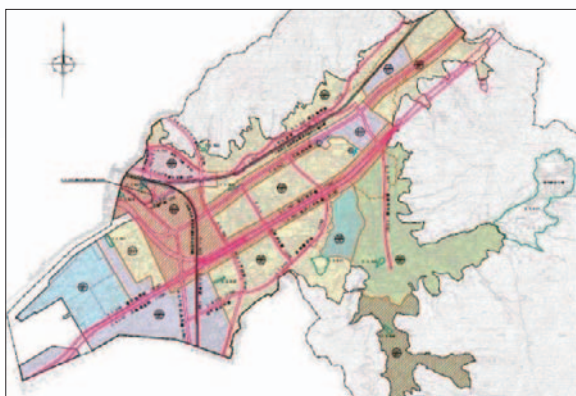
1割にも満たない交付率のマイナンバーカードに税金を投入したことは間違っている。

岡田良訓 議員

賛成討論

決算内容については適正・適法であったと認められる。

宗像啓之 議員



赤線が都市計画道路です



点線が里道です

補正予算

総額 4679万円

補正予算については、議長を除く議員15人で構成する予算委員会を9月7日に開催し、審査しました。この審査の後、議場において採決を行った結果、全会一致で可決しました。

主な補正内容(QAは予算委員会での質疑)

都市計画道路の見直し

1251万円

連続立体交差事業の見直しに併せて海田町全体の都市計画道路の見直しを検討します。

Q 何箇所を対象としているのか
A 9か所

里道の災害復旧工事

1000万円

大雨により崩落した稲荷町地内の里道の復旧工事を行います。

Q なぜ工事費が割高なのか
A 人力による運搬と擁壁を築造する必要があるため

町道修繕工事

800万円

砂走・新町地内の町道を補修します。

介護補助員の増員

93万円

小学校児童の介護補助員を増員します。

Q 転校してきた子が対象か

A 在校生の子どもが補助員が必要な状況となった

海田町立学校通学区域 審議会委員報酬

16万円

中学校区の見直しのための審議会委員の報酬を予算化して中学校区の見直しを図ります。

Q 全小中学校を見直しの対象とすべきでは

A 今回は中学校区を対象とする